



飯能ロータリークラブ会報

石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 **ゴードン R. マッキナリー**

第2570地区ガバナー **高丹 秀篤**

第3グループ
ガバナー補佐 **齋藤 栄作**

希望を語ろう **We are Rotary, together**

第 3075 例会 2023. 7. 26

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.
☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21
事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

天候 晴 (NO. 60-04)

会長 馬場正春 幹事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 吉田(行)君、吉澤君

- ・点鐘 馬場会長
- ・ソング 手に手つないで

【会長報告】

23日は杉田会員夫人の通夜に参列しました。明るい方で、よく可愛がってもらいました。ご冥福をお祈りしたいと思います。

今、高校野球埼玉県大会が開かれており、今日は準決勝。埼玉で急に強くなった「昌平高校」が第1シードで「花咲徳栄」に1点差でした。17日は母校「飯能高校」の応援に行きました。6対4の惜敗でしたが3回戦まで行ったのは約20年振り。一昨年まで部員がおらず飯能、日高、越生の合同チームで、私は20年以上OB会長を仰せつかっているのですが「OB会も解散か」という時に、ある人から優良校でコーチをしていたという体育教師を紹介されました。「どうしても監督をやりたい」「飯能高校の監督をやりたい」「必ず強くさせる」との意気込みで、言葉どおり熱心に取り組みされ、新入部員も19名入り、ユニフォームも新調、1年生主体のチームができました。「飯能」という地域名が付いた高校の今後に期待したいと思います。

【幹事報告】

8/2第3回理事会。本日例会後、第1回パスト会長会議。ご出席よろしくお願ひ致します。

【委員会報告】

- ◎親睦活動委員会 坂本(惇)君
9/6納涼夜間例会18時点鐘。ヘリテージです。出欠は8/23例会までをお願いします。
- ◎前年度出席向上委員会 中里(忠)君
昨年度、出席率100%の方27名に記念品を贈呈。間違いはないと思うのですが「自分も100

%だ」という方はお申し出ください。

【セミナー報告】

◎地区危機管理委員会 小川君
先日急遽招集がありました。台湾からの交換留学生が最近トラブルに巻き込まれ、委員会として規約を作ることとなり、たたき台の議論をして参りました。規約は近々できると思います。

【出席報告】無届欠席2 山口出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
64名	4名	54名	84.38%

【M U】

7/13 (地区) 小川君

【ロータリーの友】

鳥居雑誌委員
7月号横組P6~マッキナリーRI会長メッセージ。スコットランド出身、26歳でRCに入会。弟の死をきっかけにメンタルヘルスについて考え支援するようになったとのこと。縦組P4~村木厚子氏の特別講演要旨。「女性がより活躍できる組織・社会づくり」冤罪事件当時の心境についても語られています。是非お読みください。

【SAA報告】

- ◎ニコニコBOX なし
- 本日計0円、累計額62,000円。
- ◎2日例会当番は山口、安藤会員です。

・閉会点鐘 馬場会長

=第60期 第1回クラブ協議会(3日目)=

◎沢辺滯吉国際奉仕委員長

大野(正)さんが急にお亡くなりになったとい



うことで委員長に就任致しました。留学生によるスピーチコンテストは今年度も行いたいと思っております。飯能市国際交流協会で行う事業を我々が応援し、優秀者と交流会を行い、卓話を依頼します。コンテスト(8/5)のチラシをご

覧下さい。ポリオ撲滅に加え、今は世界の貧困層の救済事業等も行われていますが、飯能では過去に行われた国際交流事業の洗い出しを行いたい。韓国・東清州RCとの交流、ベトナムへのPC寄贈、交換留学生の受け入れ等。それによって新しい国際交流事業へのヒントになればと思っております。財団、米山の委員会とも連携を図ります。どうぞよろしくお願い致します。



◎都築敏夫青少年奉仕委員長

原島伊佐夫、秦誠委員と担当。青少年奉仕活動は五大奉仕部門の一つでRC活動の骨子となるもの。青少年が希望をもって未来を語るよう、クラブとして地域の青少年の育成・支援に貢献するため、関係諸団体、関係委員会と具体的施策を実施・支援します。①「飯能RC」冠の青少年スポーツ大会の継続実施、②青少年の健全育成・教育・文化に関連する新規事業の検討・実施、③担当卓話。一年間よろしくお願い致します。



◎吉澤文男会員増強委員長

鈴木康弘、内沼博史委員と担当。会長方針「希望を繋ごう」を踏まえ継承、発展、充実した活動を維持していく上で魅力ある人材が必要と考えます。あらゆる年代の、志ある方を推薦して頂き、全員の協力増強3名を達成、更なる魅力あるクラブに繋げていけたらと思います。すでに1名の入会が決まり感謝申し上げます。現会員の維持活動にも努めて参りたい。皆様方からの情報提供、ご紹介のご協力をお願い申し上げます。一年間よろしくお願い致します。



◎増島宏徳会員選考委員長

矢島 巖委員と担当。会員増強委員会で選んで頂いた方を選考するというのですが、職業上、社会生活上、ロータリアンとして相応しい方を選考したいと思っております。“一業種一人”というものは今は崩れ、職業分類も緩やかになっておりますが、未充填職業を中心に選んで頂けると有難いと思っております。たくさん入れるというよりもロータリアンとして相応しい方、または良いロータリアンになって下さる方を選んで頂けると有難いと思っております。



◎小川晃男職業分類委員長

初期には“一業種一人”の原則が厳格に運用されていましたが、2001年「規定審議会」で“一業種5人まで”“クラブ会員数の10%まで”となりました。職業を細分化することでより多くの入会を目指すクラブもあったようです。そのような変遷の中で「職業分類」の意義が問われる時代となっております。五大奉仕の一つ「職業奉仕」の観点からも会員の職業を正確に表すことはとても重要であり、また、新たなカテゴリーの職業も

次々に生まれている状況です。こうしたことを念頭に一年間活動して参りたいと思っております。よろしくお願い致します。



◎町田誠一会報・広報委員長

佐々木 翔、木川泰宏委員と担当。会報は例会の内容を再確認し伝達する重要な資料となると思っております。そのため写真を多く使い読み易く、充実した内容の会報になるよう努力して参ります。また「飯能日高テレビ」さんにご協力を仰ぎ、飯能RCの取り組みや理念を広報して参ります。①より充実した会報を作成し、例会の内容、卓話の要旨を広報する。②会員以外にも興味をもって頂けるような魅力あるHPを作成する。一年間どうぞよろしくお願い致します。



◎福島毅雑誌委員長

鳥居 崇、中川律子委員と担当。「ロータリーの友」の購読は義務であると同時に、ロータリアンとしての視野を広げることであります。全国のRCがRIとの繋がりを実感するためにも必要な地域雑誌であり、多くの情報を伝達する媒体です。昨年7月からは電子版をいつでもどこでも読むことが出来るようになりました。是非購読をお願いしたい。会員にとって興味深いタイムリーな記事やクラブの活性化に役立つ情報を毎月紹介していきます。また「友」への投稿にもご協力頂けると助かります。継続事業として、市役所、図書館、行政センター等への配布を行っていきます。一年間よろしくお願い致します。



◎土屋崇ロータリー財団委員長

和泉由起夫委員と担当。「年度計画書」P60をお読み下さい。会員からは年間210ドル(約3万円)のご寄付を頂くことになっております。「世界でよいことを…」ということで、さらに、特別寄付として「ポールハリスフェロー」または「ベネファクター」それぞれ1,000ドル以上、計2名以上をお願いしています(P62)。本日、沢辺 潤吉 会長より3回目のポールハリスフェローの特別寄付を頂きました。有難うございました。ほかに①地区補助金の申請と中学生卓球大会への助成、②担当卓話、③財団セミナーへの出席。会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。



◎本橋勝 米山記念奨学委員長

森田 美明委員と担当。「ロータリー米山記念奨学事業」とは、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金等を支援する事業ですが、その使命は将来日本と世界とを結ぶ懸け橋となって、国際社会で活躍する優秀な奨学生を育成することです。RI会長の「世界に希望を生み出そう」、地区の「希望を語ろう」、飯能RCの「希望を繋ごう」の各テーマの下、今年度は奨学生を受け入れてはおりませんが、学びを通して、希望に満ちた、豊かな未来を創造できるような繋がりをつくれるよう、努めたいと思っております。①担当卓話、②普通寄付、特別寄付へのご協力をお願い。飯能RCは59年間で4番目に多い寄付額のクラブです。このままで推移させていきたいと思っておりますのでご協力よろしくお願い致します。